

錦秀会インフュージョンクリニックを受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	当院における炎症性腸疾患と IgA 腎症の合併症例における臨床像の検討 (観察研究)(No.)
当院の研究責任者 (所属・職位)	有光晶子(医療法人錦秀会インフュージョンクリニック 医長)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	伊藤裕章(医療法人錦秀会インフュージョンクリニック 院長)
本研究の目的	炎症性腸疾患(IBD)患者様で IgA 腎症を併発される方は実際の診療の中で 少なくない印象をもちます。IBD の活動性炎症と腎炎の活動性炎症が一致し ているという報告もあり、両疾患の関連が疑われます。一方で、治療薬が IgA 血管炎発症に関与しているという報告もあり、両者を鑑別することは難しいで す。当院で IBD と IgA 腎症を合併されている患者様につきまして、患者様の 背景、IBD の治療経過、腎症発症時の経過をまとめ、両疾患の関連性につ いて文献的考察を含めて報告する予定です。
調査データ 該当期間	2024 年 11 月 01 日から 2029 年 10 月 30 日までの情報を調査対象とする
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 当院の患者様のうち IBD と IgA 腎症を合併されている患者様 ●方法 対象患者様のカルテから、IBD の罹病期間や治療内容や経過、IgA 腎症発 症のタイミングなど、既存の情報を抽出し、両疾患の関連性について考察す る ●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用する
試料/情報の 他の研究機関への 提供	他の機関への試料・情報の提供はない。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報 は削除する。また、研究成果は学会等で発表を予定しているが、その際も患 者様を特定できる個人情報は利用しない。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はない。
お問い合わせ先	所属・職位: 錦秀会インフュージョンクリニック 医長 担 当 者: 有光 晶子(アリミツ ショウコ) 電 話: 06-6359-2123
備考	